

# 講 演 会 ・ 各 種 行 事 の お 知 ら せ

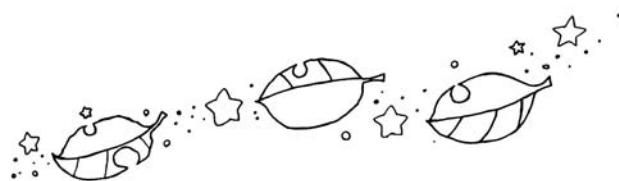
(12月20日以降分)

名 称	日時・場所	内 容	備 考
循環器疾患 UpToDate	12月23日(火) 午後7時30分～ Web配信のみ	特別講演「TAVI導入後10年の軌跡と抗血栓療法」 (講師) 市立四日市病院循環器内科 部長 内 田 恭 寛 氏 ◆お問合せ先 shoji.kaino@daiichisankyo.com 第一三共(株) 改野 TEL 090-6954-4669	共催： 四日市医師会 第一三共(株)  CC(単位数)： 33(1)
学校医研修会	令和8年 1月18日(日) 午後2時～ 三重県医師会館	(1)子どもへの包括的性教育とは～性被害・性加害の対策から性の享受まで～ (講師) 京都市児童福祉センター診療所 上 野 千 穂 氏 (2)性犯罪による子どものトラウマある公判の経験～ (講師) うめもとこどもクリニック 院長 梅 本 正 和 氏 ◆お問合せ先 三重県医師会 TEL 059-228-3822	主催： 三重県医師会   CC(単位数)： 11(1)、12(0.5)
DUAL Seminar in 鈴鹿・亀山	1月22日(木) 午後7時～ Web配信のみ	特別講演「糖尿病診療のDUALとは～イメージグリンのトリセツ～」 (講師) 鈴鹿中央総合病院 院長 北 村 哲 也 氏 他 ◆お問合せ先 hiroshi.tsujimoto@sumitomo-farma.co.jp 住友ファーマ(株) 辻本 TEL 080-5319-9529	共催： 鈴鹿市医師会 亀山医師会 住友ファーマ(株)  CC(単位数)： 76(1)
第2回三重県かかりつけ医認知症対応力向上研修	1月25日(日) 午前9時～ 伊勢地区医師会館	(1)かかりつけ医の役割編 (2)基本知識編 (3)診療における実践編 (4)地域・生活における実践編 ◆お問合せ先 三重県医師会 TEL 059-228-3822	主催： 三重県医師会  CC(単位数)： 4(0.5)、 13(1)、29(2)
鈴鹿中央総合病院 地域病診連携学術講演会	1月29日(木) 午後6時15分～ 鈴鹿中央総合病院北館2階〔講義室〕 ※Web参加可	特別講演「中性脂肪は頸動脈プラークを進展させる！高中性脂肪血症の管理で知っておくべきポイント」 (講師) 三重大学大学院医学系研究科 脳神経外科学 教授 鈴 木 秀 謙 氏 他 ◆お問合せ先 yuudai-yagimoto@kowa.co.jp 興和(株) 柳本 TEL 070-3951-4030	共催： 鈴鹿市医師会 亀山医師会 鈴鹿中央総合病院 興和(株)  CC(単位数)： 75(1)
第3回 Mie Orthopaedic Summit	1月30日(金) 午後6時～ ホテル津センターパレス5階	「膝関節外傷・障害の診断と治療」 (講師) 神戸大学大学院医学研究科 整形外科学分野 教授 黒 田 良 祐 氏 ◆お問合せ先 第一三共(株) 伊藤 TEL 080-1024-8347	共催： 津地区医師会 第一三共(株)  CC(単位数)： 62(1)

名 称	日時・場所	内 容	備 考
飲酒運転0(ゼロ)をめ ざす条例に係る指定医 療機関研修	2月1日(日) 午前10時～ 三重県医師会館	(1)三重県飲酒運転0(ゼロ)をめざす条例の取組 成果について (講師) 三重県環境生活部 くらし・交通安全課 交通安全班長 瀧 本 真 士 氏 (2)愛知県でのアルコール連携活動と愛知版「SBI RTSの進め方」 (講師) 刈谷病院 アディクションセンター長 菅 沼 直 樹 氏 ◆お問合せ先 三重県医師会 TEL 059-228-3822	主催： 三重県医師会  CC(単位数)： 11(0.5)、68(1.5)
母子・乳幼児保健講習 会	2月1日(日) 午後1時30分～ 三重県医師会館	(1)支援を要する妊産婦への対応と多職種連携 (講師) 伊勢赤十字病院第一産科 部長 前 川 有 香 氏 (2)5歳児健診のトリセツ (講師) 埼玉医科大学総合医療センター小児科 教授 是 松 聖 悟 氏 (3)父親の産後うつと家族支援 (講師) 国立成育医療研究センター研究所 政策科学研究部 部長 竹 原 健 二 氏 ◆お問合せ先 三重県医師会 TEL 059-228-3822	共催： 三重県 三重県医師会 三重県小児科医会 三重県産婦人科医会 三重県精神科病院会 三重県小児保健協会  CC(単位数)： 10(0.5)、 0,70(各1)
鈴鹿回生病院 地域医 療連携学術講演会	2月5日(木) 午後6時～ 鈴鹿回生病院研修棟 3階〔講義室〕 ※Web参加可	特別講演「脳卒中医療の目指す方向：再発予防 から患者・家族支援体制まで」 (講師) 三重大学大学院医学系研究科 脳神経外科学 教授 鈴 木 秀 謙 氏 ◆お問合せ先 koji.nishi@daiichisankyo.com 第一三共(株) 西	共催： 鈴鹿市医師会 亀山医師会 鈴鹿回生病院 第一三共(株)  CC(単位数)： 12(1)
鈴鹿中央総合病院 地 域病診連携学術講演会	3月26日(木) 午後6時30分～ 鈴鹿中央総合病院北 館2階〔講義室〕 ※Web参加可	特別講演「前立腺癌治療の最新の知識と話題 (仮)」 (講師) 三重大学大学院医学系研究科 腎泌尿器外科学 教授 井 上 貴 博 氏 ◆お問合せ先 sito6@its.jnj.com ヤンセンファーマ(株) 伊藤 TEL 090-7733-9848	共催： 鈴鹿市医師会 亀山医師会 鈴鹿中央総合病院 ヤンセンファーマ(株)  CC(単位数)： 65(1)

※CCとは日医生涯教育講座カリキュラムコードの略です。

※内容が変更になる場合がありますのでご了承下さい。



第38回

日本医学会公開フォーラム The Japanese Association of Medical Sciences Forum

# AIがもたらす これからの医療DX

総合司会 大江 和彦 (順天堂大学大学院健康データサイエンス研究科特任教授)  
中島 直樹 (九州大学大学院医学研究院医療情報学分野教授)

- 13:00 開会の挨拶** 門脇 孝 (日本医学会長)
- 13:05 序論：医療DXとAIの動向**  
大江 和彦 (順天堂大学大学院健康データサイエンス研究科特任教授)
- 13:15 医療DXの近未来とその先**  
中島 直樹 (九州大学大学院医学研究院医療情報学分野教授)
- 13:45 総合診療とAI**  
矢野 裕一郎 (順天堂大学大学院医学研究科総合診療科学教授 / AI インキュベーションファームセンター長)
- 14:15 AIとSaMD (Software as a Medical Device) による医療DX**  
脇 嘉代 (東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻臨床情報工学分野教授)
- 14:45 EUにおけるヘルスデータスペース法 (EHDS) とわが国における医療データ活用制度の展望**  
森田 朗 (一般社団法人次世代基盤政策研究所代表理事 / 東京大学名誉教授)
- 15:15 医療画像AIの発展と医学生からのAI人材育成**  
新岡 宏彦 (九州大学データ駆動イノベーション推進本部健康医療DX推進部門教授)
- 15:45 休憩**
- 16:00 総合討論** (司会) 大江 和彦、中島 直樹
- 17:00 閉会の挨拶** 高橋 雅英 (日本医学会副会長)
- 17:05 終了**

入場無料  
事前登録制

ハイブリッド  
開催  
現地参加 / Web参加  
(LIVE配信)

2025年

日時 **12月20日** 土 開始時間 13:00  
終了時間 17:05

会場

日本医師会館 大講堂

〒113-8621 文京区本駒込2-28-16 TEL: 03-3946-2121 (代)

主催：日本医学会  
後援：日本医師会 NHK 読売新聞社  
組織委員：大江 和彦 (順天堂大学大学院健康データサイエンス研究科特任教授)  
中島 直樹 (九州大学大学院医学研究院医療情報学分野教授)

開催形式：現地参加 / Web参加 (LIVE配信) とのハイブリッド開催

現地会場：日本医師会館大講堂

参加費：無料 出席者は討論に参加できます。

参加方法：日本医学会ホームページ (<https://jams.med.or.jp/>) から登録 (QRコードからアクセスできます)

※お申し込みの参加希望者の氏名、住所等の個人情報は、第三者に提供することはありません。

申込受付：2025年11月5日 (水) より受付開始

締め切り：先着順で定員 (現地参加300名、Web参加2,000名) になり次第、締め切ります。

問い合わせ先：日本医学会 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館内  
TEL: 03-3946-2121 (代)

- JR山手線「駒込駅」南口より徒歩約10分
- 東京メトロ南北線「駒込駅」出口2より徒歩約10分
- 都営地下鉄三田線「千石駅」A3出口より徒歩約5分
- ※ 車での来館はご遠慮下さい。駐車できません。

日本医師会生涯教育制度 (ただし、医師のみ)

本フォーラムでは、生涯教育制度のカリキュラムコード9 (医療情報) 3.5単位が取得できます。生涯教育制度の単位等を希望する医師の方は、参加申込の際に医籍登録番号、所属都市区等医師会名をご入力下さい。入力がない場合、および、各講演が未受講の場合、単位等の付与は行いません。

日本医学会



認定産業医の皆様  
認定健康スポーツ医の皆様

医師会員・非会員  
共通

## MAMIS稼働にあたっての留意点

### ① 今後MAMIS※<sup>1</sup>で実施いただく作業

以下の作業は**今後MAMISが必須**となります。そのため、**MAMISへの初回登録※<sup>2</sup>を完了**させてください。

1. 4月1日以降に受講した研修会で取得した単位確認
2. 有効期間・登録情報の確認
3. 登録情報の変更
4. 新規・更新申請手続き（現時点では、MAMISから申請は出来ません。  
MAMISを利用した申請手続きは機能が実装され次第、ご案内します。）

※1: 医師会会員情報システム

※2: MAMISへの登録によって医師会会員になるものではありません。

<https://mamis.med.or.jp/login>

マイページへのログインはこちら



### マイページの初回ログイン方法概要

#### <MAMISログイン画面>

ログインを行ったことがない方は、ハガキでご案内したログインID、PWを赤枠部分にご入力ください。  
(ハガキが見当たらない方は下記の問い合わせフォームにご連絡ください。)

ログイン方法詳細(動画)



その他MAMISの手続きに関する問合せは、問い合わせフォームまたは運営事務局にて承ります

<https://mamis.med.or.jp/contact/>

運営事務局：0120-110-030  
(平日10:00~18:00)



裏面に続く

2025年6月16日付

認定産業医の皆様  
認定健康スポーツ医の皆様

医師会員・非会員  
共通

## ②研修会受講実績の確認スケジュール

取得した単位は、**研修会後1か月以内を目安**にMAMIS上に登録されます。**詳しくは研修会主催者**にお問い合わせください。

＜研修会開催から単位確認までの流れ＞



## ③2025年7月以降の更新申請方法

更新申請をする際、**1.単位証明、2.登録情報等(お手元に届いた書類)を、3.都道府県医師会に紙で提出してください。**

### 1.単位証明の準備

①2025年3月31日以前に受講した研修会の単位



(認定産業医の場合)  
単位シールが確認できる手帳

or



(認定スポーツ医の場合)  
修了証



②2025年4月1日以降に受講した研修会の単位 (MAMIS)



MAMISでの単位取得確認を表示した後、**印刷する。**

### 2.登録情報等の確認

内容を確認し、必要があれば**最新情報に修正・記入**する。



登録情報等：登録情報(1枚もの)または  
更新申請書(3枚複写)

### 3.更新申請

1.単位証明と2.登録情報の準備ができ次第、**都道府県医師会に紙で提出する。**



紙で送付



郡市区、都道府県医師会

※：MAMISを利用した申請手続きは機能が実装され次第、ご案内します。